

感染症法に基づくHIV感染者・エイズ患者情報

平成26年6月29日現在のHIV感染者及びエイズ患者の国籍別、性別、感染経路別報告数の累計

診断区分	感染経路	日本国籍			外国国籍			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
<b>HIV感染者 合計</b>		12,661	856	13,517	1,384	1,401	2,785	14,045	2,257	16,302
	異性間の性的接触	2,596	695	3,291	394	826	1,220	2,990	1,521	4,511
	同性間の性的接触 <sup>*1</sup>	8,736	4	8,740	518	1	519	9,254	5	9,259
	静注薬物使用	37	2	39	26	3	29	63	5	68
	母子感染	16	9	25	5	8	13	21	17	38
	その他 <sup>*2</sup>	253	38	291	51	25	76	304	63	367
	不明	1,023	108	1,131	390	538	928	1,413	646	2,059
<b>エイズ患者 合計<sup>*3</sup></b>		5,853	339	6,192	823	382	1,205	6,676	721	7,397
	異性間の性的接触	1,945	226	2,171	284	212	496	2,229	438	2,667
	同性間の性的接触 <sup>*1</sup>	2,671	3	2,674	140	2	142	2,811	5	2,816
	静注薬物使用	25	3	28	26	2	28	51	5	56
	母子感染	9	3	12	1	4	5	10	7	17
	その他 <sup>*2</sup>	154	21	175	25	15	40	179	36	215
	不明	1,049	83	1,132	347	147	494	1,396	230	1,626
<b>HIV感染者+エイズ患者 合計</b>		18,514	1,195	19,709	2,207	1,783	3,990	20,721	2,978	23,699
<b>凝固因子製剤による感染者<sup>*4</sup></b>		1,421	18	1,439	—	—	—	1,421	18	1,439

\*1 両性間性的接触を含む。

\*2 輸血などに伴う感染例や推定される感染経路が複数ある例を含む。

\*3 平成11年3月31日までの病状変化によるエイズ患者報告数154件を含む。

\*4 「血液凝固異常症全国調査」による2013年5月31日現在の凝固因子製剤による感染者数

※死亡者報告数

感染症法施行後の任意報告数(平成11年4月1日～平成26年6月30日)	361名
エイズ予防法 <sup>*5</sup> に基づく法定報告数(平成元年2月17日～平成11年3月31日)	597名
凝固因子製剤による感染者の累積死亡者数 <sup>*6</sup>	691名

\*5 エイズ予防法第5条に基づき、血液凝固因子製剤による感染者を除く。

\*6 「血液凝固異常症全国調査」による2013年5月31日現在の報告数